

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和3年度・第4回）議事概要

日 時 令和4年（2022年）1月12日（水）14：00～15：40

場 所 市役所3階 特別会議室

出席者 <まちづくり協議会>

（対面参加者）

仁川まちづくり協議会 綿 昭人会長
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会 川島 昭会長
宝塚市美座地域まちづくり協議会 梅村 諭代表
安倉地区まちづくり協議会 岡本 康夫会長
宝塚市長尾地区まちづくり協議会 会長 久保田 久男会長

（オンライン参加者）

宝塚市良元地区まちづくり協議会 中 義昭会長
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会 加藤 富三会長
宝塚市西山まちづくり協議会 久保田 洋一会長
まちづくり協議会コミュニティ末広 豊田 茂男代表
宝塚第一小学校区まちづくり協議会 中谷 修会長
逆瀬台小学校区まちづくり協議会 石谷 清明会長
宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会 押条 雅英代表
宝塚小学校区まちづくり協議会 喜多 毅会長
売布小学校区まちづくり協議会 笹田 光治会長
小浜小学校区まちづくり協議会 藤本 真砂子会長
中山台コミュニティ 畑中 康治会長
宝塚市山本山手地区まちづくり協議会 北川 和人代表
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会 三島 基道会長
宝塚市西谷地区まちづくり協議会 二井 久和会長

<その他>

宝塚市 山崎市長
市民交流部 上田部長、藤本室長
市民協働推進課 新城課長、岡田係長 他
宝塚NPOセンター 馬越氏、美濃氏
宝塚市社会福祉協議会 大関氏

議事概要（要旨）

- 1 宝塚市長新春挨拶（山崎晴恵市長）
山崎市長より、新春挨拶を行った。
- 2 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和3年度・第3回）議事概要の確認
各まちづくり協議会代表者により、上記議事概要の確認が行われ、ホームページへの公開が承認された。
- 3 代表者交流会開催時の留意点の変更について（案）
市民協働推進課より、配布資料に基づき、新型コロナウイルス対策の実施に関する留意点の変更について説明を行った。意見の概要は以下のとおり。

- ア 検温について記載がない。
- イ (市)「入室前に手洗い又は手指消毒の実施」の記載に関連し、検温の実施についても記載させていただく。
- ウ これからもずっとオンラインと対面の併用会議を行うのか。
- エ (市)「随時、書面会議やオンライン開催の併用を検討」と記載しているので、可能なときは中央公民館ホールを借りて対面会議を実施したいと考えている。
- オ (市) 新型コロナウイルスに対する兵庫県の対処方針により、今回の留意点の案で実施することに不都合がある場合、改めて座長・副座長と協議をした上で2月以降に随時変更したい。

4 各まちづくり協議会の活動状況について

(1)各まちづくり協議会からの報告

各まちづくり協議会代表者から、活動状況(会議・イベント等の開催、地域ごとのまちづくり計画の具体的な取り組みの実施状況等)について報告があった。

概要については以下のとおり。

【美座】

- ア 事務局がせまく密になるため、今年度は役員会がほとんどできなかった。昨年1月に初めて役員会を開催することができ、初顔合わせとなった。
- イ 行事は、100歳体操は12月に実施したが、1月は役員と相談の上、とりあえず様子を見ることとなった。1月22日に凧揚げ、1月29日バードウォッチングを屋外でやる予定だが、状況次第では中止となるかもしれない。

【仁川】

- ア 会議は、月1回役員会を開催し、イベント等について打ち合わせをした。
- イ 1月10日にとんどを開催できた。参加人数は全部で820名程度であった。地域の方に喜んでいただけている。来年も引き続き実施予定である。
- ウ まちづくり計画の具体的な取り組みについては、とんどの準備がメインであったため細かく会議することができていない。今後、できるだけまちづくり計画の実施について会議をしていきたいと思う。

【高司】

- ア 昨年末にオンライン講習会を実施した。
- イ 大きな取り組みは実施できていない。運営委員会を1月19日に行う予定。

【安倉】

- ア 毎月の運営委員会は行っている。以前のような全員参加の形は取れていないが、コミュニケーションを図るという意味合いでもコロナ対策をしながら実施してきた。
- イ 12月末に寄せ植え講習会を実施。1月には大堀川の西緑地公園の清掃事業、2月はふれあい文化祭、そして、年1度の総合防災訓練を安倉小学校で行う計画を立てている。また、3月にはひな祭りコンサートを実施予定。コロナの状況によってはいつでも中止という形は取れる。皆さんに協力いただきながらやっている。

【長尾】

- ア 昨年度は大々的なイベントはできなかったが、11月3日14時～17時で、飲食抜きのお祭りを実施した。多くの親御さんが参加された。また、長尾小学校で1月28日、飲食抜きの防火訓練をしたいと思っている。訓練の項目は5項目。

【良元】

- ア 役員会は10名程度、理事会は30名程度で月1回程度のペースで実施している。役員会においてはZoomを活用したいと年始から取り組んでおり、一番若い方にホスト役の研修会に行っていた。また、社会福祉協議会のご尽力が大きい。モバイルルーターの貸出やスピーカーマイクの貸出などしていただくことで、役員会の10人についてはZoom会議がそこそこできるようになった。理事会については、これからの課題として少しずつ手を付けていきたい。

イ 社会福祉協議会のバックアップで、さくらんぼ保育園とくらんど人権文化センターを結び、子どもたちとお年寄りの交流会をZoomで行った。このようにイベントにもZoomを使えるようにしていきたいと考えている。

【未成】

ア 1月15日にとんど祭りを開催予定。また、1月5日、小学生などを対象とした書初め大会を行い、45名ほど参加した。年末は、警察と防犯交通安全課、小学校、地域で一緒に交通安全の街頭啓発を行った。

イ 今後、ネットワーク会議を実施予定。

ウ まちづくり計画の進捗確認を2月と3月に行う予定。

【西山】

ア まちづくり計画に関連し、公園の花植えやパトロール、一斉清掃は自治会を中心に進んでいる。

イ 運営委員会は毎月1回している。また、事前に役員会を開いている。

ウ 大きなイベントは今年度ほとんど実施できなかった。3月5日に、わいわいフェスティバルを予定しているが、開催については直前まで待つて判断することとなっている。

エ 出前運動講座や介護予防の体操教室やサロンなどについては実施している。

オ 2月27日に、ネットワーク会議等を予定している。障碍（がい）に焦点を当てた会議をしようとしている。

【未広】

ア 子育て支援と放課後事業の2つを実施している。市長訪問についてはこれらの事業を見ていただくよう要請をした。

イ 広報部は月1回集まっており、色々実施している。

ウ まちづくり計画については、役員と部長だけでなく自治会長にも入っていただいて検討を行った。色々な観点から評価するため、評価表を全役員、部長、自治会長に評価いただくことで道筋をつけたいと考えている。

【宝塚第一】

ア 会議は通常どおり月1回実施している。コロナ対策に関しては万全を期している。

イ イベントは、校区内の歴史探訪を実施した。

ウ まちづくり計画については、4つの重点プロジェクトについてリーダーを決めて進めており、ほとんど計画どおりできている。宝梅ハウスを届出避難所に登録し、まもなく使えるようになる。

エ 各部会は通常どおり活動しており、コロナ対策を実施しながらほとんど例年どおり実施できている。

【逆瀬台】

ア 5役会については、毎月リモート会議で進めている。総勢24、5名になる役員会は対面を基本としているためリモート会議はまだ実施していない。様々な意見があるため、今後検討していく。

イ 会議の開催は、去年は4月の総会と6、10月の役員会がコロナのため書面表決となった。第1回の役員会を8月1日によく対面で開催することができ、まちづくり協議会の課題解決の手順について市民協働推進課から説明をしてもらうなどした。

ウ 12月19日の福祉ネットワーク会議に山崎市長にも参加いただき、コロナ対策を徹底の上、総勢48名で実施。まちづくり計画の中に位置付いているコミュニティスクールについて、いかに効率よく課題解決をしていくかについて話をした。

エ まちづくり計画の進捗確認については、1月の5役会と2月の役員会に担当次長に出席いただきまとめていこうと考えている。

オ 大きなイベントは中止になった。11月から12月に3密を避けてコンサートを開催した。夏祭りも一部開催した。白瀬川の清掃なども実施。

【すみれが丘】

- ア 運営委員会は9月まではリモートを活用して実施していたが、11月以降は出席者を絞り20名程度で対面で実施している。
- イ 100歳体操も9月までは2組に分けてやっていたが、10月以降はコロナ対策実施の上、1組で実施している。また、高齢者対象に民生委員主体で毎月すみれサロンをやっていたが、今年は中止となっていたが、11月から飲食無し、音楽演奏あっても声は出さないという条件でやっている。地域でいろんな活動している人が発表する機会もなくなっているため、2月6日に体育館を借りて地域発表会を実施する予定。新たに実施したこととして高齢者のスマホ教室を実施。定員20名だがそれを超える申し込みがあったため、第2回目を3月に実施予定。

【宝塚】

- ア 定例的なものとして、毎月1回、定例役員会がある。もう一つは、まちづくり計画の実行部会を毎月1回やっている。
- イ イベントについては、寄せ植え講習会を実施し、市長にも来ていただいた。その講習会実施後、まち協の活動報告を行った。12月9日には、障碍（がい）者のお母さんに参加いただき、ネットワーク会議を行った。1月20日に小学校、幼稚園、保育園、地域の方などで合同防災訓練を行う予定であり、県の機動隊に来てもらって屋上からの降下訓練を行う。2月5日に能楽講座を開催予定。2月22日に、車いす体験講習会と障碍（がい）者学習を開催する予定。

【売布】

- ア 基本的に定例会と各部会は毎月リモートと対面の併用で開催している。
- イ イベントは、10月～3月までの期間は原則実施の姿勢で進めている。バス旅行を11月に実施した。定員2分の1、車内飲食禁止、当日までの3日間の健康チェックシートを提出してもらうというような条件で実施した。12月には、地域の貸農園を契約し、新しいふれあいの場としている。山崎市長にも来ていただいた。これからもできるだけコロナ対策しながら開催しようと考えている。今までイベントや行事を開催してきたが、幸いにも感染者や濃厚接触者の報告はない。今後の活動にも十分に配慮しながらやっていきたい。

【小浜】

- ア 行事は、コロナ対策をしながら各部でそれぞれ実施いただいている。その中で、1月30日バスツアーを計画していたが、コロナ感染拡大を踏まえ中止とする予定。12月22日、安全対策推進委員会、まち協、PTAで合同パトロールを実施。警察や防犯交通安全課なども一緒にまわっていただき意見交換をした。ここでの意見を各部署に要望して解決していきたい。
- イ まちづくり計画については、推進シートとして提出しようと思っている。防災意識の向上をメインに考えたい。南海トラフが発生したときの対策などについて行政の関係課と協議していきたいと考えているため、推進シートを市民協働推進課に出したいと思う。

【中山台】

- ア 行事は昨年度ほとんど中止にしたが、唯一、12月25日、第九を歌う会をベガホールで実施。ベガホール定員の2分の1の人数で実施した。このグループで2月20日に早春コンサートを計画している。バイオリニストとピアニストの2名の生演奏を中山台コミュニティセンターの多目的ホールで実施予定。
- イ 会議は、中山台コミュニティセンターの多目的ホール（収容人数100人程度）で実施している。間隔を十分に取り、マイクを持って発言する形で実施している。
- ウ まちづくり計画は、1月8、9日の会議で推進委員メンバーを新たに設け、この中心メンバーで具体的に進めていくこととなった。今年の4月1日から新しい小学校として中山台小学校が開校される。中山五月台小学校の跡地をどのように利用するかというのが結構大きなテーマとなっており、推進委員メンバーの1つとして跡地利用の分科会を設けた。

【山本山手】

- ア 各種会議体は、コロナ対策を取りながら、オンラインと対面併用開催で通年どおり実施している。
- イ 部会では、ハイキングを実施。また100歳体操などは10名程度で実施している。
- ウ 今後の活動予定としては、1月15日にどんど焼きを実施予定。また、同日、山手台小学校の防災倉庫の備品チェックとして各自治会の安全部に集まってもらって実施する。3月26日には福祉のネットワーク会議を実施予定。
- エ まちづくり計画については、交通安全のことについて対話をした。第1回では危険個所について話し合い、その後、コミュニティで危険個所一覧を作成し市に提出した。第2回は1月31日に実施予定。市からいただいた改善提案について、話し合っていく。

【長尾台】

- ア 大きなイベントを3つ実施した。1つ目は、10月9日に3名の歴史研究家を招き、歴史講演会を実施。Zoom参加者は132名であった。2つ目は、10月10日から約1か月、スタンプラリーを実施した。15箇所すべてを走破した方が約330名おり、記念品をお送りした。3つ目は、9つの自治会にZoomで参加してもらい、避難所開設マニュアルに基づいた避難所開設訓練を行った。

【西谷】

- ア イベントは、昨年11月、西谷心ふれあう市民の集いと題し、約80名の方が西谷夢プラザに集まり、人権標語の表彰式や人権落語を実施。
- イ 12月14日に役員会を実施。その際、山崎市長に来てもらい、西谷の課題や活動状況を見ていただいたりした。
- ウ コミュニティだよりについては、LINEを使って一度も集まることなく作り上げることができた。事務局が中心になって作った。今後もLINEやZoomを使って広報誌作っていききたい。
- エ 阪急バスが路線縮小している状況などがあり、1月末に今後の公共交通どうするかについて会議を行う予定。
- オ 2月にまちづくり計画の進捗状況の検証会を開く予定。ただ、コロナ感染者数が増えているため、現時点では未定。

(2)意見交換

特になし。

5 市民協働推進課からのお知らせ

以下(1)、(2)について、周知があった。

- (1)(※再周知)地域ごとのまちづくり計画についての進捗管理(年間確認)の実施について
- (2)(※再周知)【2/9実施】令和3年度まちづくり協議会情報交換会について

6 宝塚NPOセンターからのお知らせ

以下(1)、(2)について、周知があった。

- (1)(※再周知)「市民活動で活かすLINE公式アカウント活用法」講座実施について
(実施日：1/18(火)13:30～)
- (2)宝塚NPOセンターのYouTubeチャンネルのご案内について

7 宝塚市社会福祉協議会からのお知らせ

以下(1)、(2)について、周知があった。

- (1)「大交流会 ワールドカフェでお話しましょう」について
意見の概要は以下のとおり。

ア 今回のお知らせに対し、まち協代表者としてはどうとらえればよいか。地域と福祉専門職とのつながりが弱い。福祉専門職の方が地域とうまく連携できればもっとうまく見守りができると思う。そういった観点からするとサロンとか見

守りに携わっている方以外にも参加いただいた方がいいのかと思うが、その辺りを教えていただけたらと思う。

イ (社協) 現在活動されていない方にもご参加いただきたいと思うので、まち協の皆さんにはそういう活動に関心のある方にお声掛けいただけたらと思う。

(2) 「100人でつくる100のハート写真展」について

8. その他

以下のとおり質問があった。

ア 2月9日に実施予定の地域活動におけるオンライン会議活用情報交換会について、参加者へのご案内はどのような流れになるのか。

イ (市) ご提出いただいた出席希望に記載されているメールアドレス宛てに個別にZoom参加のご案内を送付する。

ウ 受信拒否の設定されている場合、メールが届かない可能性があるため、事前にメールが届くかのチェックはできるか。

エ (市) 個別に相談いただければ対応する。また、参加者宛てにメール送付する際、代表者の皆さんに各まち協の参加者への状況確認をお願いする等の対応も行いたい。

9. 今後の日程

現時点においては、下表の予定で進めていくことを確認した。

日付	時間	内容	開催方法	場所
令和4年(2022年) 2月9日(水)	14:00～ 16:00	情報交換会	オンライン・対面併用 (原則オンライン)	対面出席者は 特別会議室
令和4年(2022年) 3月9日(水)	14:00～ 16:00	代表者交流会	オンライン・対面併用 (原則オンライン)	対面出席者は 特別会議室
令和4年(2022年) 4月13日(水)	14:00～ 16:00	代表者交流会	対面	中央公民館ホール
令和4年(2022年) 5月11日(水)	14:00～ 16:00	代表者交流会	対面	中央公民館ホール

以上